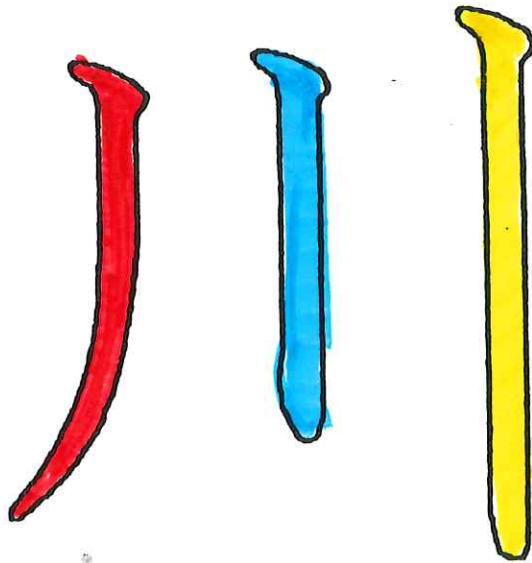


川 かわ



③

かわ



セン

かわ 川うみと海

かせん 河川おおが多い

かわかぜ 川風ふに吹かれる

さんせん 山川草木ソウモク

かわかみ 川上かわしも・川下

かわぎし 川岸かいがん・海岸

かわしも 川下かわかみ・川上

かわすじ 川筋

かわぞこ 川底をさらう

かわべ 川辺うみべ・海辺・岸辺きしべ

たにがわ 谷川ながの流れ

おおかわ 大川

おがわ 小川おおかわ・大川

1
0
4
2

山 やま

山

③

や
ま

山

サ
ン

やま	山 <small>かわ</small> と川	さんが	<small>くにやぶ</small> 国破れて山河あり
		さんけい	〇〇山系
		さんさい	山菜をとる
やまぐに	山国	さんじょう	山上からのながめ
やまざと	山里にかくれ <small>す</small> 住む	さんそん	山村・漁村 <small>ぎょそん</small>
やまじ	山路きて	さんち	山地・山脈 <small>さんみやく</small>
	<small>なに</small> 何やらゆかし <small>くさ</small> すみれ草	さんちゅう	山中に分け入る
やまでら	山寺のお <small>しょう</small> 尚さん	さんちょう	山頂・山腹 <small>さんぶく</small>
やまどり	山鳥・海鳥 <small>うみどり</small>	さんみやく	ヒマラヤ山脈
やまば	山場にさしかかる	さんや	山野をかけめぐる
やまみち	山道 <small>ある</small> を歩く	さんよう	山陽 <small>ほんせんさんいんほんせん</small> 本線山陰本線
いわやま	岩山をのぼる	ちさん	治山 <small>ちすい</small> ・治水
うらやま	裏山にのぼる	ゆさん	<small>ものみ</small> 物見遊山
くろやま	黒山 <small>ひと</small> の人ばかり	かざん	火山・活火山 <small>かっかざん</small>
こやま	小山	こうざん	鉾山
つきやま	築山にのぼる	とざん	登山・下山 <small>げざん</small>
なつやま	夏山・冬山 <small>ふゆやま</small>	ひょうざん	氷山 <small>いっかく</small> の一角
のやま	野山を駆ける	れんざん	連山 <small>しろ</small> まっ白
はりやま	針山にさす		
ふゆやま	冬山はキケン		

1043

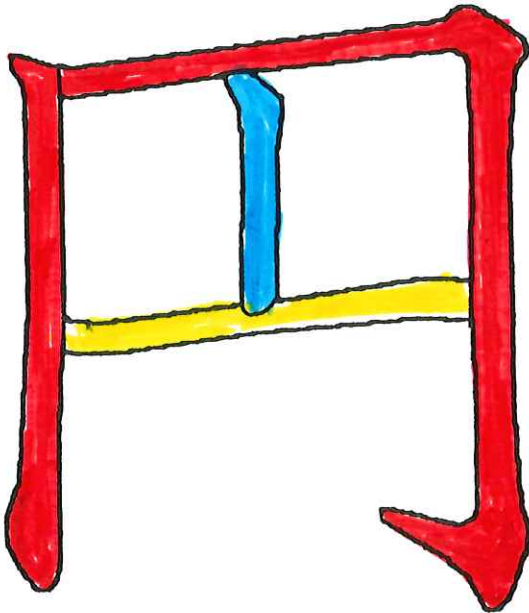


どろがま



④

まる(い)



エ
ン

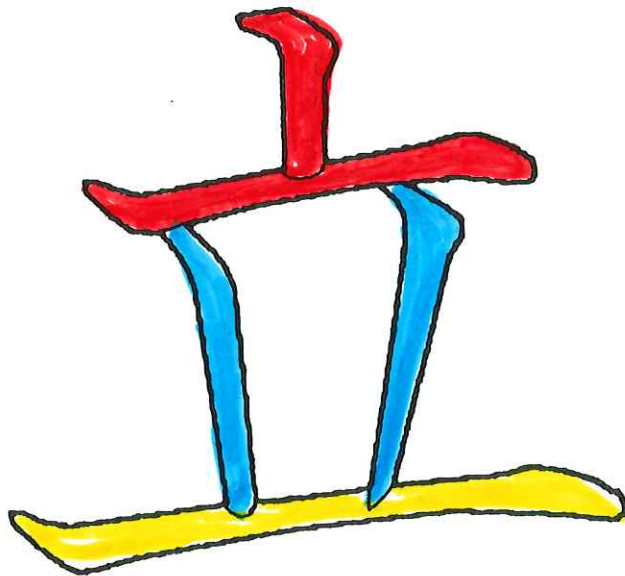
えん	円 = 丸 ^{まる}
えんけい	円形 ^{だつもうしょう} 脱毛症
えんしゅう	円周 ^{ちよっけい} 直径の約3倍
えんじゆく	円熟 ^{きょうち} の境地
えんちゅう	円柱・円錐 ^{えんすい}
えんまん	円満 ^{かてい} な家庭
いちえん	一円、十円、百円 ^{じゅうえん ひゃくえん}
ぜんえん	半円・全円 ^{はんえん}
はんえん	半円・全円 ^{ぜんえん}

立 たつ

立

⑤

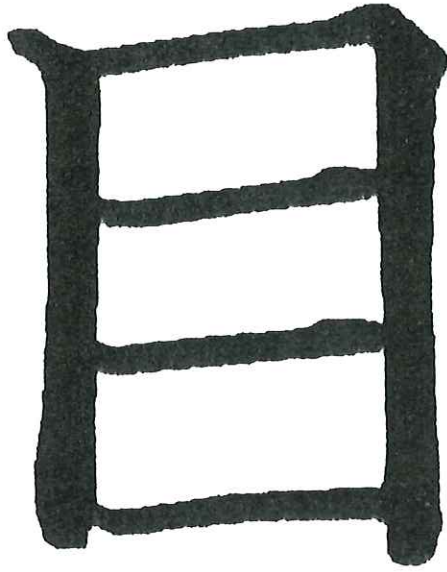
た(つ・てる)



リツ・リュウ

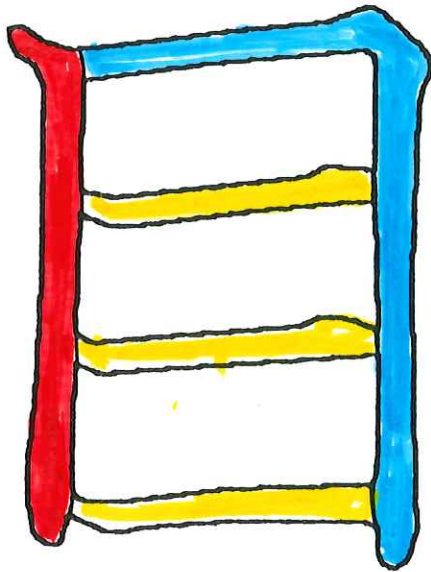
たつ	立つ	りつぞう	立像・座像 <small>ざざう</small>
たたない	立たない	きりつ	起立！礼！着席！ <small>れい ちゃくせき</small>
たった	立った	けんりつ	県立 <small>こうこう</small> 高校
たちば	立場 <small>かんが</small> を考える	こうりつ	公立 <small>しょうがっこう</small> 小学校
		こくりつ	国立 <small>だいがく</small> 大学
		しりつ	私立・公立 <small>こうりつ</small>
りっしゅん	立春・立夏・立秋 <small>りっか りっしゅう</small>	しりつ	市立 <small>ちゅうがく</small> 中学
りっか	立夏・立秋・立冬 <small>りっしゅう りっとう</small>	じゅりつ	樹立する
りっしゅう	立秋・立春 <small>りっしゅん</small>	じりつ	自立する
りっとう	立冬・立春・立夏 <small>りっしゅん りっか</small>	せいりつ	成立する
		せつりつ	設立
りっしょく	立食パーティー	そうりつ	創立 <small>きねんび</small> 記念日
りったい	立体 <small>ずけい</small> 図形	とりつ	都立 <small>だいがく</small> 大学
りっぱ	立派 <small>ひと</small> な人	どくりつ	独立 <small>こっか</small> 国家
		ふりつ	府立・県立 <small>けんりつ</small>
りっぶく	立腹	りょうりつ	両立する
りっぽう	立法・司法・行政 <small>しほう きょうせい</small>	りんりつ	林立する
		れんりつ	連立 <small>せいけん</small> 政権

1
0
4
5



⑤

め
・
ま



モク
・
ボク

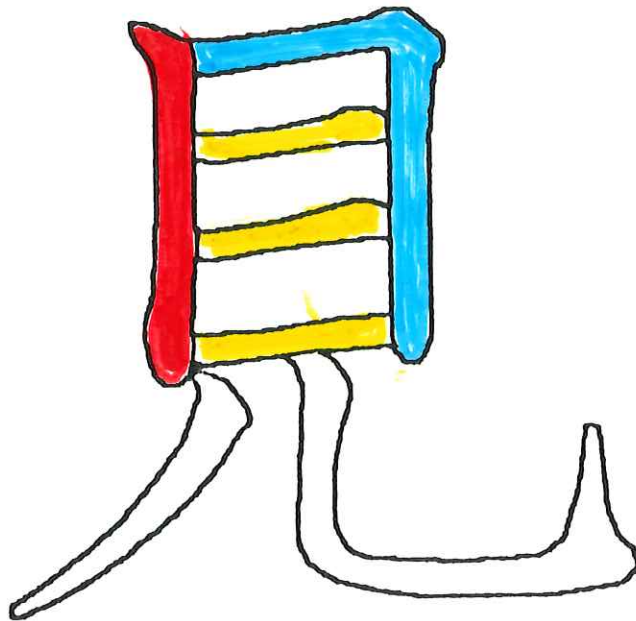
め	目 ^{はな} と鼻	もくじ	目次・さくいん
めぐすり	二階 ^{にかい} から目薬	もくぜん	目前 ^{せま} に迫る
めじるし	目印	もくそく	目測 ^{する}
めだま	大 ^{おお} 目玉 ^く を食らう	もくてき	目的 ^{がある}
めはな	目鼻 ^{だちが}	もくひょう	目標 [！] 1 3 2 4 店 ^{てん}
めやす	目安 ^{にする}	もくろく	目録 ^{を贈呈する}
		いちもく	一目 ^お 置く
かため	片目 ^{をつぶる}		
かねめ	金目 ^{もの} の物はない	かもく	四科目 ^{よんこくさんしゃり} 国算社理
くろめ	黒目 ^{しろめ} ・白目	がんもく	これが眼目 ^だ
しろめ	白目 ^{をむく}	きょくもく	えんそう 演奏 曲目
		さいもく	細目 ^{にわたって}
ぬのめ	布目 ^{にそって}	しゅもく	オリンピック 種目
はめ	羽目 ^{はず} を外す	じもく	耳目 ^{をあつめる}
やくめ	役目 ^は を果たす	ちゃくもく	着目 ^{する}
よくめ	欲目 ^み で見ても	ちゅうもく	注目 ^{あた} に値する
よこめ	横目 ^{みる}	めんぼく	面目 ^{ない}
		りょうもく	量目 ^{をごまかす}

見 みる

見

⑦

み(る・える)



ケン

みる 見る
 みない 見ない
 みた 見た

みかた 見方をかを変える
 みさかい 見境ない

かざみ 風見どり
 かたみ 形見にもらう
 すがたみ 姿見きょうだい・鏡台
 ゆきみ 雪見いに行く

けんかい 見解そういの相違
 けんがく ~を見学する
 けんしき 見識がある
 けんち たか高い見地から

けんとう 見当をつける

けんぶん 見聞ひろを広める

いけん 意見をいう

いっけん 一見すると

がいけん 外見からは……

こうけん 後見人
 しょうけん 所見かを書く
 せいけん 政見ほうそう放送

せんけん 先見めいの明がある
 ていけん 定見がない

はいけん 拝見する
 ひっけん 必見めいの名画が

耳 みみ

耳

⑥

みみ

耳

し

みみ 耳

みみもと 耳元 でささやく

はつみみ それは初耳 だ

はやみみ 早耳 ずきん

じびか 耳鼻科
じもく 耳目 あつを集める

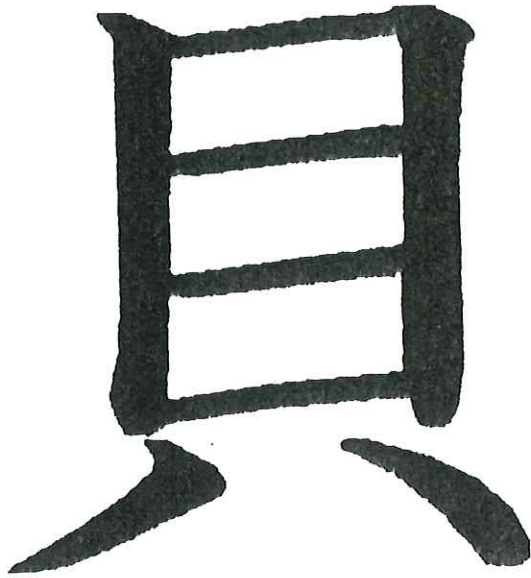
がいじ 外耳・中耳・内耳

ちゅうじえん 中耳炎

ないじ がいじ 外耳・中耳・内耳

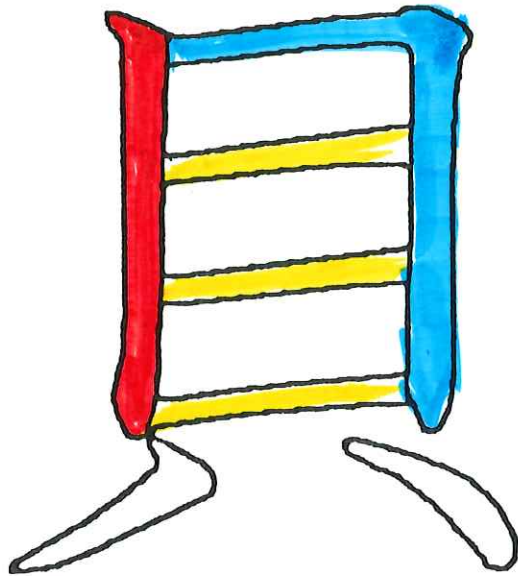
貝

かい



⑦

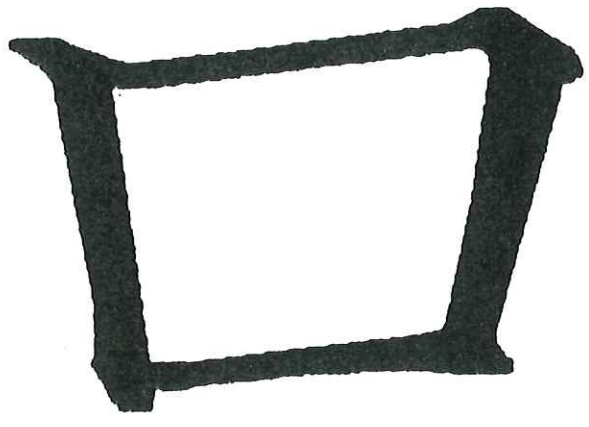
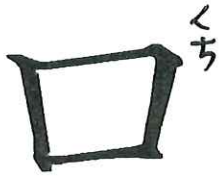
かい



かい 貝^たを食べる

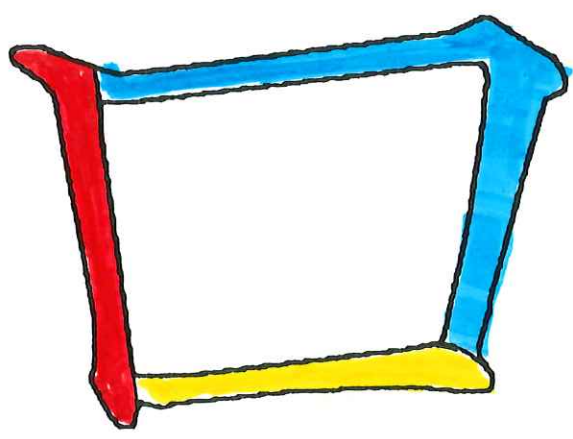
かいばしら 貝柱のかんづめ

ぎょかい 魚貝^{るい}類



③

くち



コウ・ク

一Ⅳ

くち	口	こうかく	口角 あわをとばす
		こうけい	口径 ~のコルト
		こうご	口語・文語
くちかず	口数 <small>おおい</small> が多い	こうじつ	口実 <small>を</small> あたえる
くちがね	口金 <small>を</small> ひらく	こうじゅつ	口述 <small>ひっき</small> 筆記
くちべに	口紅 <small>を</small> さす	こうじょう	口上 <small>を</small> のべる
		こうぜつ	口舌 <small>の</small> 徒 <small>くぜつ</small>
いとぐち	糸口 <small>み</small> が見つからない	こうとう	口頭 <small>の</small> で述べる
いりぐち	入口・出口 <small>でぐち</small>	こうろん	ケンカ口論
うらぐち	裏口 <small>はい</small> から入る		
おおぐち	大口	あっこう	悪口 <small>ぞうごん</small> 雑言
おもてぐち	表口 <small>はい</small> から入る	かいこう	開口 いちばん
かどぐち	門口 <small>た</small> に立 <small>ま</small> って待 <small>まつ</small>	かこう	火口・火山 <small>かざん</small>
かるくち	軽口 <small>を</small> たたく	かこう	<small>こうが</small> 黄河の河口
きずぐち	傷口 <small>から</small> バイキン	りこう	利口 <small>になる</small>
こぐち	小口 <small>わ</small> に分ける		
とぐち	戸口 <small>に</small> たつ		
まぐち	間口 <small>ひろ</small> が広い		
まどぐち	窓口 <small>い</small> に言う		
むくち	無口 <small>ひと</small> な人		

石 ^{いし}

石

⑤

いし

石

セキ・シヤク・コク

いし 石なを投げる

いしあたま この石な頭め!

いしだん 石段をのぼる

いしばい 石灰をまく

いしばし 石橋をたたいてわたる

いしぼとけ 野の石い

こいし 小石をひろう

にわいし 庭石を入れる

せきざい

せきぞう

せきたん

せっき

かせき

がんせき

ぎよくせき

こうせき

しせき

じょうせき

ふせき

ほうせき

らくせき

じしゃく

石材もくざい・木材てつざい・鉄材

石像ほを彫る

石炭きしゃで汽車はしが走った

石器じだい時代

恐きょうりゅう竜の化石

岩石くだを砕く

玉石こんこう混淆

鉦石こうぶつ・鉦物

齒石をとる

碁いごの定石

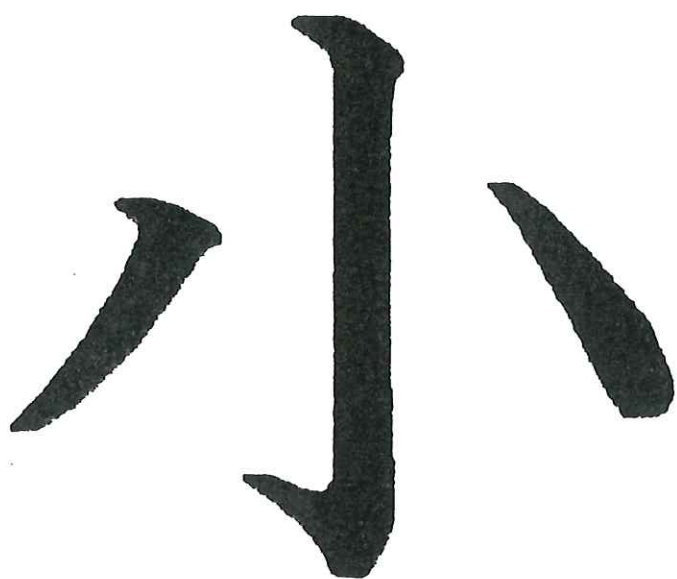
布石をうつ

寶石みがを磨く

落石ちゅうい注意

磁石じしんの磁針

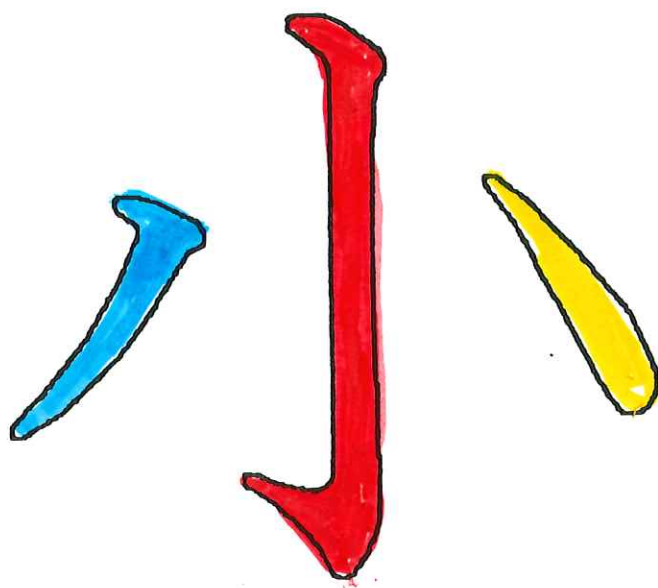
小 コウ



③

こ・お

ちい(さいら)



シヨウ

ちいさい 小さい・おお大きい

ちいさくない 小さくない

ちいさくする 小さくする

ちいさめ 小さめ

おがわ 小川・おおかわ大川

こいし 小石をひろう

こいぬ 小犬のワルツ

こがた 小型ひこうき飛行機こごえ 小声はなで話すこさめ 小雨ふが降るこづつみ 小包ふうしよ・封書ことり 小鳥をかう
びよりこはる 小春日和こびと 七人しちにんの小人こぶね 小船おおぶね・大船

こや 小屋がけ

こやま 小山かざん火山・高山こうざん

こゆき 小雪がちらつく

こゆび 小指おやゆび・親指しょうけい 小計ちゅうけい・中計

しょうこう 小康をたもつ

しょうさ 小差まで負けるしょうさつ 小冊たいさつ・大冊しょうしん 小心もの者しょうじ 大事だいじの前のまえ小事しょうすう 小数点テンしょうせつ 小説よを読むしょうちょう 小腸だいちょう・大腸しょうにか 小児科いしの医師しょうのう 小脳だいのう・大脳しょうひん 小品しゅう集かしょう 過小ひょうか評価さいしょう 最小さいだい・最大しゆくしょう 縮小するじゃくしょう 弱小きょうだい・強大あずき 小豆だいず・大豆

手 て

Handwritten Japanese character '手' (te) in black ink.

④

て・(た)

Colorful diagram of the character '手' (te) with stroke order arrows. The vertical stem is yellow, the horizontal bars are blue, and the top hook is red. Arrows indicate the direction of the strokes.

シユ

て 手や足あし

てじな 手品をする

てそう 手相・人相にんそう

てちょう 手帳につける

てま 手間がかかる

てまえ 手前に引く

てもと 手元にのこす

あいて 相手をする

いって 一手にひきうける

うらて 裏手にまわる

うわて 上手をとる

えて 得手に帆ほをあげる

きって 切手を貼はる

したて 下手に出でる

にがて 苦手な人ひと

りょうて 両手・両足りょうあし

しゅげい 手芸ようひん用品

しゅじゅつ 手術する

しゅだん 手段を選えらばず

しゅちゅう 手中にする

かしゅ 歌手うたが歌うたを歌うう

きしゅ チームの旗手

ぎしゅ 義手・義足ぎそく

きよしゅ 拳手

じよしゅ 助手となる

ちやくしゅ 着手する

とうしゅ 投手が投なげる

としゅ 徒手たいそう体操

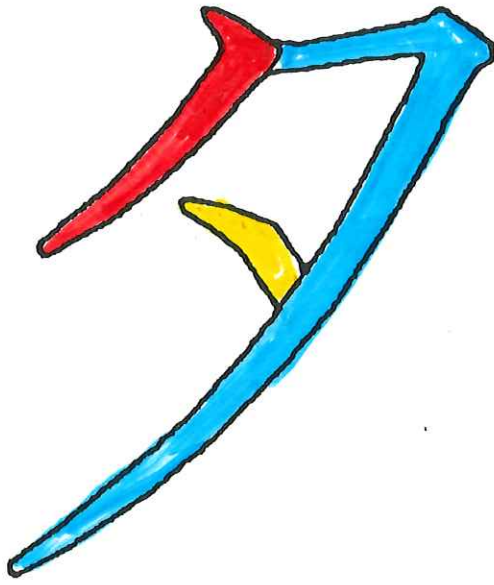
にゅうしゅ 入手する

夕
ゆうべ・た



③

ゆう



セキ

ゆうべ 夕べ

ゆうかぜ 夕風あさかぜ・朝風

ゆうかん 夕刊ちょうかん・朝刊

ゆうがお 夕顔あさがお・朝顔

ゆうがた 夕方あさがた・朝方

ゆうぐも 夕雲あさぐも・朝雲

ゆうこく 夕刻ゆうがた・夕方

ゆうしょく 夕食ちょうしょく・朝食

ゆうづき 夕月よ夜

ゆうはん 夕飯よういの用意

あさゆう 朝夕か欠かさず

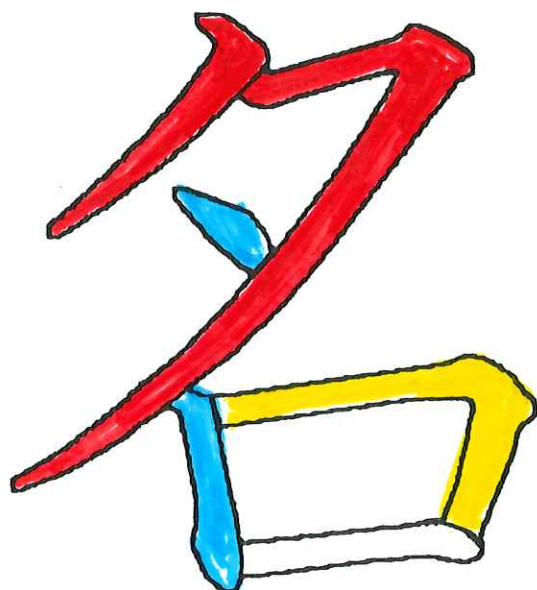
まいゆう 毎夕まいあさ・每朝





⑥

な



メイ・ミヨウ

な 名

なまえ 名前 = 氏名しめい

めいあん 名案うが浮かぶ

めいいい 名医しんだんの診断

めいきよく 名曲をきく

めいげん けだし名言

めいさく 名作ださく・駄作

めいさん 名産ひん品

めいし 名詞どうし・動詞

めいしょ 名所みを見まわる

めいじつ 名実ともに

めいせい 名声をあげる

めいちよ これは名著だ

めいとう ご名答!

めいやく 名訳ごやく・誤訳

めいゆう 名優だいこん・大根

えきめい 駅えきの駅名

きめい 記名する

しめい 氏名なを名乗る

しよめい 署名 = サイン

どうめい 私わたくしと同名ゆうじんの友人

ひんめい 品名しらを調べる

びょうめい 病名をかくす

むめい 有名ゆうめい・無名

ゆうめい 有名むめい・無名

れんめい 連名だで出す

あくみよう 悪名たか高い

いみよう 異名をとる

こうみよう ケガの功名

ほんみよう 本名なを名のる

ようみよう 幼名ひよしまるを日吉丸いと言う

足 あし

足

⑦

た(りる・す)

あし

足

ソク

あし	足 <small>て</small> と手	えんそく	遠足 <small>い</small> に行く
		きんそく	禁足 <small>れい</small> 令
あしおと	足音	ぎそく	義足・義手 <small>ぎしゅ</small>
あしだい	足代 <small>だ</small> を出す	ぐそく	具足 <small>を</small> つける
あしばや	足早 <small>あ</small> るに歩く	げそく	下足 <small>ほん</small> 番
あまあし	雨足 <small>あ</small> るがはやい	じそく	自給 <small>じきゅう</small> 自足
きゃくあし	客足 <small>と</small> おのく	ちょうそく	長足 <small>しんぼ</small> の進歩
くもあし	雲足 <small>あ</small> るがはやい	ふそく	不足 <small>する</small>
すあし	素足 <small>あ</small> るで歩く	ほそく	補足 <small>する</small>
ひだりあし	左足 <small>みぎあし</small> ・右足	まんぞく	満足 <small>おも</small> う
みぎあし	右足 <small>ひだりあし</small> ・左足		
ふなあし	船足 <small>はや</small> が速い		
りょうあし	両足 <small>りょうて</small> ・両手		

1056

糸

3
2

糸

⑥

3
2

糸

3

いと 糸はりと針と

いっし

一糸みだ乱れぬ

いとぐち 糸口みが見つからない

きんし

金糸きんし・銀糸ぎんし

いとぐるま 糸車をまわす

ぎんし

銀糸ぎんし・金糸きんし

いとめ 糸目をつけずかに買う

さんし

蚕糸

せいし

製糸せいし・製紙せいし

めんし

綿糸めんぶ・綿布めんぶ

きぬいと 絹糸きぬばり・絹針きぬばり

けいと 毛糸たまの玉たま

たていと 縦糸

よこいと 横糸いと・たて糸いと

きいと 生糸

文

ぶん

文

④

ふみ

文

ブン・モン

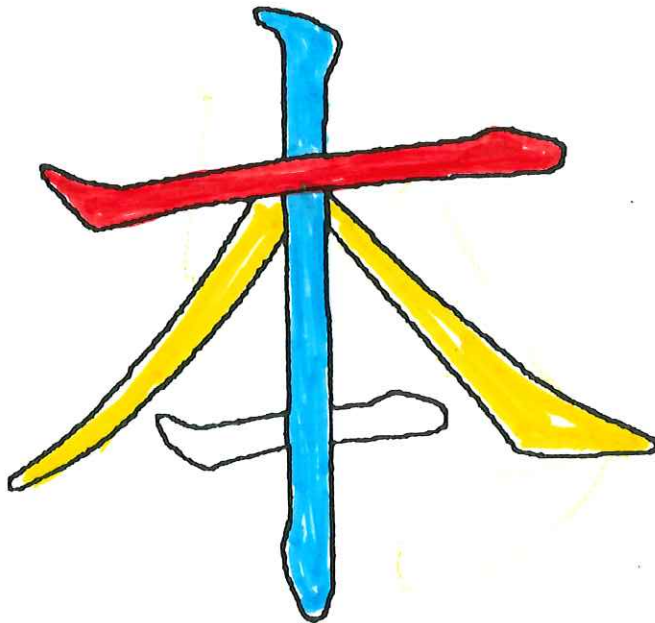
ふみ	文 <small>よ</small> 読 <small>つきひ</small> む <small>ひ</small> 日	あくぶん	この文は悪文
ぶんか	文 <small>けい</small> 科 <small>り</small> 系 <small>か</small> ・理 <small>けい</small> 科 <small>けい</small> 系	えいぶん	英文 <small>ざっし</small> 雑誌
ぶんか	文化 <small>ぶんめい</small> ・文明	かいぶん	回文 <small>か</small> を書く
ぶんこ	文庫 <small>てき</small> 手 <small>げ</small> 提 <small>げ</small>	かんぶん	漢文 <small>えいぶん</small> ・英文
ぶんご	文語 <small>こうご</small> ・口語	げんぶん	原文 <small>にあたる</small>
ぶんさい	文才 <small>がある</small>	こくぶん	国文 <small>がいこくぶんがく</small> ・外国文学
ぶんしゅう	文集 <small>をつくる</small>	こぶん	古文 <small>げんだいぶん</small> ・現代文
ぶんしょ	文書 <small>で</small> 言 <small>いう</small>	さくぶん	作文 <small>する</small>
ぶんしょう	文章 <small>か</small> を <small>か</small> く	さんぶん	散文 <small>を</small> か <small>かく</small>
ぶんせき	文責 <small>だれ</small> それ	じょうぶん	法律 <small>ほうりつ</small> の条文 <small>を</small> か <small>かく</small>
ぶんたい	文体 <small>か</small> を <small>か</small> え <small>る</small>	じょぶん	序文 <small>を</small> か <small>かく</small>
ぶんつう	文通 <small>する</small>	たんぶん	短文 <small>ちようぶん</small> ・長文
ぶんぶ	文武 <small>りやうどう</small> 両道	ちようぶん	長文 <small>たんぶん</small> ・短文
ぶんぽう	文語 <small>ぶんご</small> 文法	でんぶん	昔 <small>むかし</small> の電文 <small>はたかな</small>
ぶんみゃく	文脈 <small>を</small> た <small>だ</small> る	ふくぶん	複文 <small>たんぶん</small> ・単文 <small>じゅうぶん</small> ・重文
ぶんめい	エジプト文明	ほんぶん	本文 <small>よ</small> を <small>よ</small> む
ぶんめん	文面 <small>か</small> ら <small>み</small> 見 <small>る</small> と	やくぶん	訳文 <small>げんぶん</small> ・原文
ぶんれい	文例	れいぶん	例文集 <small>しゅう</small>
		ろんぶん	論文 <small>か</small> を <small>か</small> く
		しょうもん	証文 <small>をとる</small>
		もんく	文句 <small>を</small> 言 <small>いう</small>

本 キ

本

⑤

もと



ホン

もと	本	ほんばこ	本箱・ <small>あき箱</small>
おおもと	大本	ほんぶん	本文 <small>よ</small> を読む
ほんをよむ	本 <small>よ</small> を読む	ほんみょう	本名 <small>な</small> を名のる
ほんかく	本格的 <small>はじめ</small> に始める	ほんもう	本望です
ほんごく	本国にもどる	ほんもの	本物 <small>もの</small> ・にせ物
ほんしき	本式 <small>なら</small> に <small>み</small> 習う	ほんや	本屋 <small>しよてん</small> ・書店
ほんしつ	本質 <small>み</small> を見ぬく	ほんらい	本来 <small>ちから</small> の力
ほんしゅう	本州 <small>きゅうしゅう</small> ・九州	ほんろん	本論 <small>はい</small> に入る
ほんしょう	本性 <small>あらわす</small> をあらわす	えほん	絵本 <small>よ</small> を読む
ほんしよく	本職 <small>ないしよく</small> ・内職	きほん	~の基本
ほんしん	本心 <small>あ</small> を明かす	せいほん	製本 <small>する</small>
ほんせん	本線 <small>しせん</small> ・支線	だいほん	台本 <small>よ</small> を読む
ほんとう	ウソと本当	とくほん	<small>こくご</small> 読本
ほんどう	本堂 <small>とう</small> ・搭	ひょうほん	<small>こんちゅう</small> 昆虫の標本
ほんのう	本能でわかる	ふるほん	古本 <small>や</small> 屋
ほんば	本場 <small>もの</small> のほうまい	がんぽん	元本 <small>ほしやう</small> 保証
		げんぽん	これは原本 <small>ほん</small> です
		こんぽん	根本 <small>たいせつ</small> を大切に

先

ひとあし

先

⑥

セキ

先

セン

さき	先 ^{かんが} を考える	せんけん	先見 ^{めい} の明がある
さきざき	先先 ^ま までよむ	せんせい	先生 ^{せいと} と生徒
さきほど	先程 ^{のちほど} ・後程	せんぞ	先祖 ^{そせん} ・祖先
あとさき	後先 ^{かんが} を考えずに	せんどう	パトカーの先導 ^{せんどう} で
したさき	舌先 ^{さんずん} 三寸	きせん	機先 ^{せい} を制 ^し する
たびさき	旅先 ^{いた} で痛む	そせん	祖先 ^{しそん} ・子孫
にわさき	庭先 ^{あそ} で遊ぶ	そっせん	率先 ^{おこな} して行う
みせさき	店先 ^{はな} で話 ^わ す	ゆうせん	優先 ^{ゆうせん} 座席 ^{ざせき}
むねさき	私の胸 ^{わたくし} 先 ^{さんずん} 三寸		
やさき	で出かける矢先		
ゆびさき	指先		

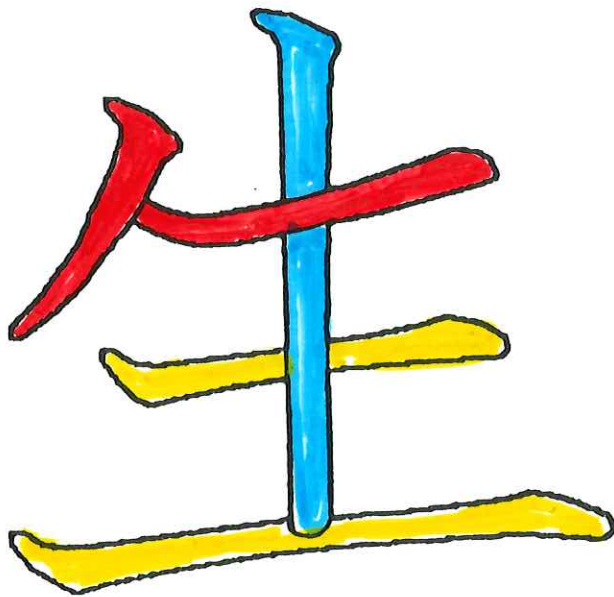
生

うまれる

生

⑤

セイ・シヨウ



い(きる)

う(む・まれる)

いきる 生きる
 いきたい 生きたい
 いきた 生きた
 いきかた 生き方
 きいと 生糸かいこは蚕かいこがつくる
 なまもの 生物いたは痛みやすい
 なまきず 生傷たの絶え間まがない
 なまたまご 生卵たまごを飲む
 せいかつ 生活ひ費かせを稼ぐ
 せいご 生後 10かげつヶ月
 せいと 生徒せんせい・先生
 せいぶつ 生物しょくぶつ・植物じぶつ・動物どうぶつ
 せいぼ 生母ようぼ・養母
 せいめい 生命きけんの危険けんけん
 せいり 生理しんり・心理

えいせい 衛生きに気をつける
 がくせい 学生だいがく・大学
 きせい 寄生虫チュウ
 こうせい 厚生省ショウ
 しゃせい 写生する
 じんせい 人生いろいろ
 せんせい 先生せいとと生徒と生徒
 やせい 野生やせい野性動物
 よせい 余生ををおくる

だいおうじょう 大往生

いっしょう 一生かかって一
 せっしょう それは殺生な
 へいぜい 平生から

1061

子

子

③

子

子

シ・ス

こ	子 <small>おや</small> と親	げんし	原子 <small>ばくだん</small> 爆弾
		こうし	格子 <small>と</small> 戸
		さいし	妻子 <small>まも</small> を守る
こども	子供 <small>おとな</small> ・大人	さっし	冊子 = パンフレット
		しゅし	種子 <small>う</small> を植える
うじこ	氏子 <small>うじがみ</small> ・氏神	じっし	実子 <small>ようし</small> ・養子
おさなご	幼子 <small>ろうじん</small> ・老人	たいし	聖徳太子 <small>しょうとく</small>
おやこ	親子 <small>きょうだい</small>	ちょうし	調子 <small>よ</small> が良い
まいご	迷子 <small>になる</small>	でし	弟子 <small>をとる</small>
まごこ	孫子 <small>だい</small> の代まで	でんし	電子 <small>けんびきょう</small> 顕微鏡
		ふし	父子 <small>ぼし</small> ・母子 <small>し</small>
だんご	<small>はな</small> 花より団子	ぼし	母子 <small>ふ</small> ・父子 <small>し</small>
		ぶんし	分子 <small>ぶんぼ</small> ・分母 <small>し</small>
		ようし	陽子 <small>でんし</small> ・電子
		ようし	養子 <small>をとる</small>
しいん	子音 <small>ぼいん</small> ・母音		
しさい	子細 <small>あき</small> を明らかにする		
しじょ	子女 <small>きょういく</small> の教育	ようす	様子 <small>みる</small> を見る
しそく	ご子息		
しそん	子孫 <small>せんぞ</small> ・先祖		
してい	子弟 <small>きょういく</small> の教育	おうじ	王子 <small>おうしよ</small> ・王女
くんし	君子 <small>わ</small> は和して同 <small>どう</small> ぜず	しょうじ	障子 <small>あ</small> を開ける

字

字

⑥

あ
「あ」

字

シ

あざ 字
おおあざ 大字

あかじ 赤字くろじ
えいじ 英字しんぶん新聞

かつじ 活字てが手書き

かんじ 漢字こくじ国字

くろじ 黒字あかじ赤字
こくじ 国字かんじ漢字

ごじ 誤字だつじ脱字
さいじ 細字ふとじ太字

しゅうじ 習字ならを習う
しょくじ 植字かつじ活字

すうじ 数字かんじ漢字
だいじ 新聞しんぶんの題字

てんじ 盲人用もうじんようの点字

ほんじ 本字しウソ字
りゃくじ 略字ほんじ本字

せきじゅうじ 赤十字

じたい 字体しょたい・書体

じてん 漢字かんじ字典

じびき 字引をひく

じまく 字幕スーパー

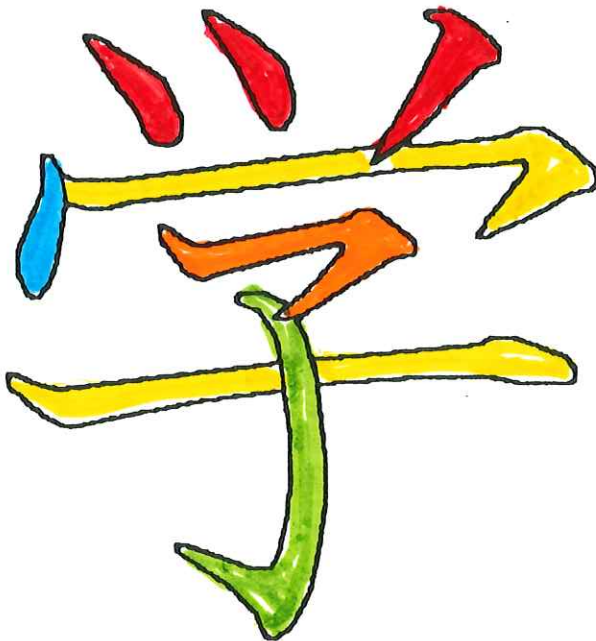
学

し

学

⑧

まな(ぶ)



ガク

まなぶ	学ぶ	かがく	科学 ^{しゃ} 者
まなばない	学ばない	きゅうがく	休学 ^{きゅうこう} ・休校
まなんだ	学んだ	きょうがく	男女 ^{だんじょ} 共学
まなびかた	学び方	けんがく	～を見学 ^{けんがく} する
		しゅうがく	修学 ^{りゅうこう} 旅行
		しんがく	進学 ^{しんがく} を望む
がくし	学資 ^{がくし} をおくる	すうがく	数学 ^{すうがく} ・算数
がくしゃ	学者 ^{がくしゃ} ・学生	たいがく	退学 ^{たいがく} する
がくしゅう	学習 ^{がくしゅう} 漢字1006字	つうがく	通学 ^{つうがく} ・通園
がくせい	学生 ^{がくせい} ・大学	どくがく	独学 ^{どくがく} で学ぶ
がくちょう	学長 ^{がくちょう} ・園長	にゅうがく	入学 ^{にゅうがく} ・卒業
がくねん	学年 ^{がくねん} ・学校	むがく	無学 ^{むがく} 文盲
がくひ	学費 ^{がくひ} を納める	がっき	一 ^{いち} 学期
がくもん	学問 ^{がくもん} にはげむ	がっきゅう	学級 ^{がっきゅう} 委員
がくりょく	学力 ^{がくりょく} が無い	がっこう	学校 ^{がっこう} ・休校
がくわり	学割 ^{がくわり} の定期	りゅうがく	外国 ^{がいこく} 留学

1064

校 きへん

校



校

コウ

訓読み無し

こうい 校医しんだんの診断
 こうか 校歌うたを歌う
 こうき 校旗・国旗
 こうき 校紀
 こうき 校規
 こうくん 校訓・家訓かくん・社訓しゃくくん
 こうしゃ 校舍えきしゃ・駅舎
 こうしょう 胸むねの校章
 こうそく 校則やぶを破る
 こうち 校地ひろを広げる
 こうてい 校庭あそで遊ぶ
 こうふう 校風すが好き

がっこう 学校きゅうこう・休校
 きこう 貴校・貴国きこく
 きゅうこう 休校 = 学校がっこうが休みやす
 さいこう 再校する ← 校正こうせい
 ざいこう 在校生せい
 しょうこう 将校・兵卒へいそつ
 しょうこう 初校・再校さいこう
 ぶんこう 分校・本校ほんこう
 ぼこう 母校たずを訪ねる

天 あめ

天

一
一
V

④

あめ・あま

天

テン

一
一
V

あま	天 ^が 駆ける	うてん	雨天 ^{じゅんえん} 順延
あまのかわ	天の川	かんてん かんてん	寒天 ^た を食 ^べ る 干天 ^{じう} の慈雨
てんき	よい天気	せいてん	ほんじつ 晴天 ^{なり}
てんこう	天候・ ^{てんき} 天気	のてん	野天 ^{プロ}
てんごく	天国 ^{じごく} と地獄	まんてん	満天 ^{ほし} の星
てんさい	オレは天才 ^だ		
てんさい	天災・ ^{じんさい} 人災		
てんし	天使		
てんしゅ	天主		
てんじん	天神 ^{ほんみち} さんの細道		
てんたい	天体 ^{かんそく} 観測		
てんてき	天敵 ^{がいちゅうくじョ} で害虫 駆除		
てんねん	天然 ^{しぜん} =自然		
てんのう	天皇・ ^{こうごう} 皇后		
てんぶん	天分 ^{がある}		
てんまど	天窓 ^{をとる}		

気

き
かまえ

気

⑥

気

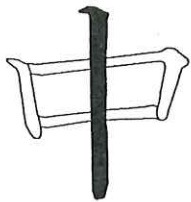
キ
・
ケ

訓読み無し

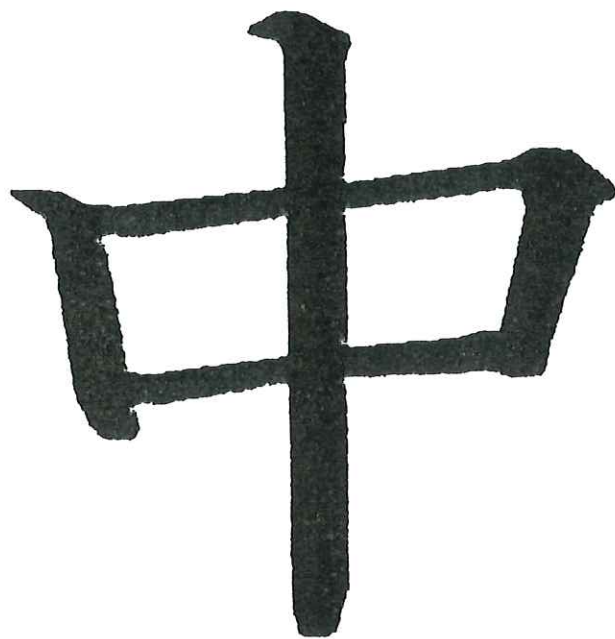
きあつ 気圧すいあつ・水圧
 きおん 気温はかを計る
 きかん 気管しえん支炎
 きがる 気軽はなに話す
 ききゅう 気球とを飛ばす
 きこう 気候ふじゅんが不順
 きごころ 気心しが知れた人ひと
 きしょう 气象じょうほう情報
 きたい 気体えきたい・液体・固体こたい
 きてん 気転がきく
 きなが 気長まに待つ
 きぶん 気分わるが悪い
 きまえ 気前よが良い
 きみ 気味わるが悪い
 きもち 気持をひきしめる
 きらく 気楽くな暮らし

いっき 一気すすに進む
 かき 火気げんきん厳禁
 うちき 内気おとこな男の子
 げんき お元気おとこですか
 こんき 根気がある
 じょうき 蒸気きかんしゃ機関車
 てんき よ天気
 へいき 平気へいき平気
 びょうき 病気びょうめいの病名・病院
 ようき 陽気いんき・陰気
 よわき 弱気つよき・強気
 わるぎ 悪気はない
 けはい 気配かんを感ずる
 どくけ 毒気ぬが抜ける
 ゆげ 湯気みずは水です

1067

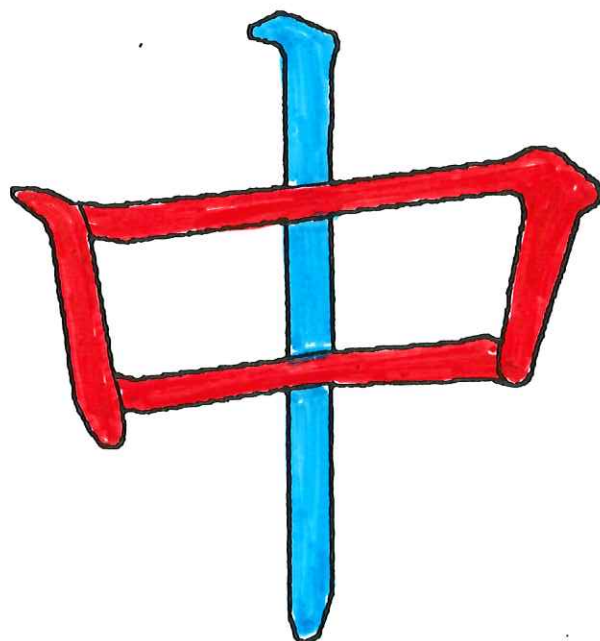


ほう



④

なか



チ
ユ
ウ

なか	中・外 ^{そと}	かいちゅう	海中・海上 ^{かいじょう}
なかつ	中州にある小屋 ^{こや}	かんちゅう	寒中 ^{すいえい} 水泳
なかにわ	中庭・外庭 ^{そとにわ}	がんちゅう	眼中 ^な に無い
なかゆび	中指・第三指 ^{だいさんし}	くうちゅう	空中・水中 ^{すいちゅう}
せなか	背中 ^が がゆい	さいちゅう	まつり最中 ^{祭の}
よなか	夜中 ^{なにごと} に何事じゃ	さんちゅう	山中 ^わ に分け入る
		しゃちゅう	車中・車外 ^{しゃがい}
		しゅちゅう	手中 ^に にする
ちゅうおう	中央・地方 ^{ちほう}	しょちゅう	暑中 ^{みまい} お見舞
ちゅうがた	中型のタクシー	ちちゅう	地中・地上 ^{ちじょう}
ちゅうげん	お中元	てきちゅう	的中 ^{する}
ちゅうこ	中古の品 ^{しな}	どうちゅう	とうかい東海道中 ^{ひざくりげ} 膝栗毛
ちゅうしん	中心 ^{まわり} と周り	なんちゅう	南中 ^{する}
ちゅうどく	～中毒	ひっちゅう	いっぱつ一発必中
ちゅうふく	山の中腹 ^{やま}		
ちゅうぶ	中部地方 ^{ちゅうぶ}	れんじゅう	あの連中 ^は は――
ちゅうりゅう	中流・上流 ^{じょうりゅう}		

虫

むし

虫

⑥

むし

虫

チユウ

むしば 虫菌^ぬを抜く

けむし 毛虫^{きら}は嫌い
どくむし 毒虫^さに刺される

よわむし 弱虫^な・泣き虫^{むし}

えきちゅう 益虫^{がいちゅう}・害虫

がいちゅう 害虫^{えきちゅう}・益虫

せいちゅう 成虫^{さなぎ}・さなぎ

びょうちゅう^{がい} 病虫害^{にやられる}

ようちゅう 幼虫^{さなぎ}・さなぎ・成虫^{せいちゅう}

あな かんむり

空

1069

空

⑧

クウ

空

そら・から

あ(ける・く)

そら	空	くうき	空気 <small>きたい</small> ・気体
		くうぐん	空軍 <small>かいぐん</small> ・海軍
あおぞら	青空 <small>いちば</small> 市場	くうこう	関西国際 <small>かんさいこくさい</small> 空港
さむぞら	寒空 <small>とま</small> に泊 <small>ところ</small> る所なし	くうしゃ	空車 <small>の</small> タクシー
ふゆぞら	冬空 <small>なつぞら</small> ・夏空	くうせき	空席 <small>め</small> が自立 <small>だ</small> つ
ほしぞら	星空 <small>み</small> を見る	くうぜん	空前 <small>ひと</small> の人出
よぞら	夜空 <small>かじ</small> をこがす火事	くうそう	空想 <small>する</small>
		くうちゅう	空中 <small>すいちゅう</small> ・水中
		くうはく	空白 <small>がある</small>
		くうひ	時間 <small>じかん</small> を空費 <small>する</small>
		くうふく	空腹 <small>まんぷく</small> ・満腹
		くうゆ	空輸 <small>する</small>
		くうろ	空路 <small>りくろ</small> ・陸路 <small>こうろ</small> ・航路
		こうくう	高空 <small>ていくう</small> ・低空
		こうくう	日本 <small>にほん</small> 航空
		しんくう	真空 <small>にする</small>
		ていくう	低空 <small>こうくう</small> ・高空

雨

あめ

雨

⑧

あめ・あま

雨

ウ

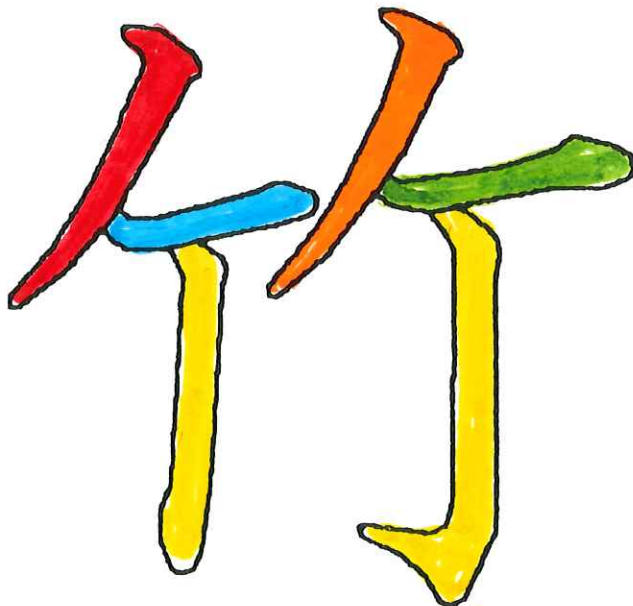
あめ	雨 ^ふ が降る	うき	雨季 ^{かんき} ・乾季
あめかぜ	雨風をしのご	うご	雨後 ^の のタケノコ
あまあし	雨足 ^が はやい	うてん	雨天 ^{じゅんえん} 順延
あまぐ	雨具 ^の 用意	うりょう	雨量 ^{けい} 計
あまぐも	雨雲 ^が 広がる	こうう	降雨 ^{こうせつ} ・降雪
あまど	雨戸 ^を あける	せいう	晴雨 ^を 問はず
あまみず	雨水 ^を ためる	ふうう	風雨 ^が 激しくなる
あきさめ	秋雨 ^{はるさめ} ・春雨		
こさめ	小雨 ^{になりました}		
はるさめ	春雨 ^ぬ じゅ濡れて行こう		
ひさめ	氷雨 ^{さむ} ふる寒い日		

竹 たけ

竹

⑥

たけ



チク

たけ まつ・竹・うめ梅

たけうま 竹馬のに乗る

あおたけ 青竹

ちくばのとも 竹馬の友

ちくりん 竹林

ちくわ 竹輪たを食べる

はちく 破竹いきおの勢い

しない 竹刀・ほくとう木刀

花

くさかんむり

花

⑦

はな

花

力

はな 花が咲く

かき
かちょう

花器はなに花を差す
花鳥ふうげつ風月

はながた 花形スター

かふん

花粉はこを運ぶ虫むし

はなぞの ひみつ秘密の花園

かべん

花卉ひらが開く

はなばたけ お花畑

かいか

開花する

はなわ 花輪をおくる

こっか

国花けんか・県花

くさばな 草花を摘む

ぞうか

造花

べにばな 紅花油

ひゃっか

百花りょうらん繚乱

めいか

名花

めんか

綿花さいばいを栽培する

1073

王

おう

王

④

王

オウ

おうい	王位 ^つ を継ぐ	こくおう	国王・女王 ^{じょおう}
おうきゅう	王宮にすむ	じょおう	女王・王様 ^{おうさま}
おうこく	王国・共和国 ^{きょうわこく}	におう	仁王さん
おうさま	王様・女王様 ^{じょおうさま}	きんのう	勤王 ^{しんし} の志士
おうざ	王座・玉座 ^ぎ	ないしんのう	内親王
おうしつ	イギリス王室		
おうしゃ	王者 ^{かんろく} の貫禄		
おうしょう	王将・玉将 ^{ししょう}		
おうじ	王子・王女 ^{おうじょ}		
おうじょ	王女 ^{おうじ} と王子		
おうせい	王政 ^{がうせい} 復古		
おうぞく	アラビアの王族		
おうちょう	エジプト王朝		

玉

たま

玉

⑤

たま

玉

ギョク

たま 玉^{みが}磨かざれば^{ひかりな}光無し

あくだま 悪玉・善玉^{ぜんだま}

おやだま 親玉をつかまえる

めだま 大目玉^{おお}を食らう

ぎよくざ 玉座^{すわ}に座る

ぎよくせき 玉石^{こんこう}混淆

ほうぎよく 宝玉



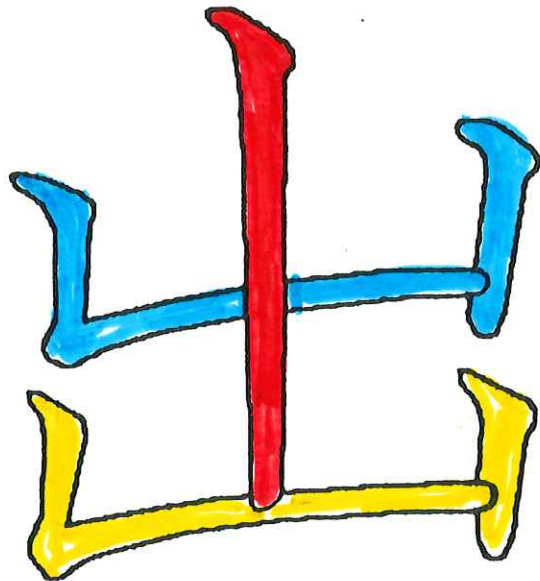
うけはこ



⑤

だ(す)

で(る)



シュツ・スイ

出る
 出ない
 出た

 出す
 出さない
 出した

 出します
 出しません
 出しました

 出前をとる
 出窓をつくる

 門出を祝う
 遠出する

しゅつげん 出現する
 しゅつだい 出題する
 しゅつりょうあさはや 出漁する
 しゅつりよく 出力百万kWット

 しゅつか 出荷する
 しゅつきん 出勤する
 しゅつけつ 出欠をとる
 しゅっしんおおさか 出身大阪
 しゅっせ 出世する
 しゅっぱんほん 出版する
 しゅっぴ 出費をおさえる

 いしゅつたけん 移出する
 ていしゅつ 提出
 はしゅつ 派出所ショ
 ゆしゅつがいこく 輸出する
 すいとうぼ 出納簿

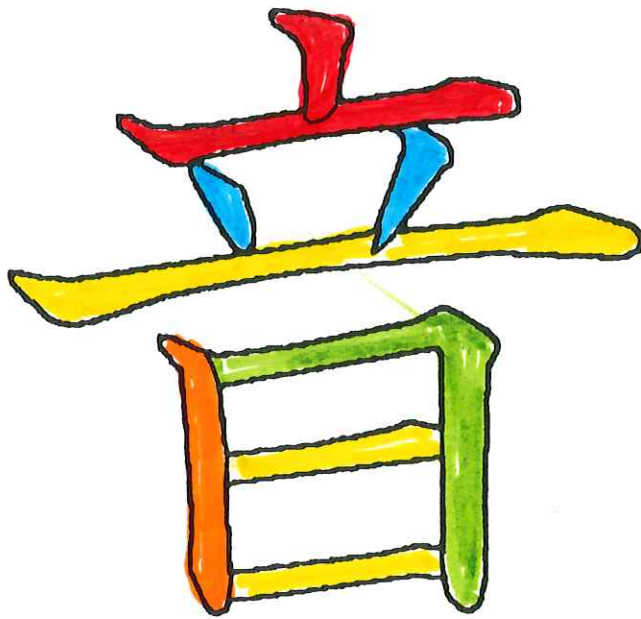
音

おと

音

⑨

おと・ね



オン・イン

おと	音 <small>き</small> が聞こえる	おんせい	音声 <small>たじゅうほうそう</small> 多重放送
おと	音 <small>だ</small> を出す	おんそく	音速 <small>ジェット</small> 機 <small>き</small>
あしおと	足音 <small>しのある</small> を忍 <small>おどろ</small> びて歩く	おんてい	音程 <small>くる</small> が狂う
はおと	羽音 <small>おどろ</small> に驚く	おんど	音頭をとる
ものおと	物音 <small>をたてる</small>	おんぱ	音波 <small>でんぱ</small> ・電波
ねいろ	音色	おんりょう	音量 <small>をしぼる</small>
よわね	弱音 <small>をはく</small>	こうおん	高音 <small>ていおん</small> ・低音
おんいき	音域 <small>ひろ</small> が広い	ざつおん	雑音 <small>はい</small> が入る
おんかい	長音階 <small>ちよう たんおんかい</small> ・短音階	せいおん	清音 <small>だくおん</small> ・濁音
おんかん	音感 <small>きやういく</small> 教育	ちようおん	長音 <small>たんおん</small> ・短音
おんがく	音楽 <small>じかん</small> の時間	ていおん	低音 <small>こうおん</small> ・高音
おんくん	音訓 <small>おんよ</small> 音読み <small>くんよ</small> 訓読み	どうおん	同音 <small>い</small> 異義語 <small>ぎご</small>
おんしつ	音質 <small>がしつ</small> ・画質	はんおん	半音 <small>ぜんおん</small> ・全音
おんしょく	音色 <small>が</small> がいい	ろくおん	録音 <small>ろくが</small> ・録画
おんしん	音信 <small>ふつう</small> 不通	わおん	和音 <small>しん</small> ・メロディー
		しいん	子音 <small>ぼいん</small> ・母音
		ふくいん	福音 <small>しよ</small> 書
		ぼいん	母音 <small>しいん</small> ・子音

赤 あか

赤

⑦

あか・あか(い)

赤

セキ・シヤク

あか 赤・白^{しろ}

あかい 赤い

あかくない 赤くない

あかくなる 赤くなる

あかご 赤子^ての手をひねるようなもの

あかしお 赤潮^{はっせい}が発生

あかじ 赤字・黒字^{くろじ}

せきどう 赤道^{ちよっか}直下

せきはん 赤飯^{をたく}

せきひん 赤貧^{あら}洗うがごとき

せきめん 赤面^{する}

青

あお

青

⑧

青

あお・あお(い)

セイ・シヨウ

あお 青・赤・白

あおあお 青青とした山

あおすじ 青筋をたてる

あおぞら 青空市場

あおた 青田を刈る

あおたけ 青竹

あおな 青菜に塩

あおば 青葉若葉

せいうん 青雲の志

せいさん 青酸カリ

せいじ 青磁・白磁の壺

せいどうき 青銅器

せいかいちば 青果市場

ろくしょう 銅の錆を緑青と言う

正

とめる

正

⑤

正

セイ・シヨウ

ただ(しい)

まさ

ただしい 正しい
 ただしくない 正しくない
 ただしくする 正しくする

しょうがつ 正月 をむかえる
 しょうき 正気 にもどる
 しょうけん 正絹・人絹
 しょうじき 正直 に言う
 しょうたい 正体 不明
 しょうみ 正味 百グラム
 しょうめん 正面 突破

がしょう 賀正・賀春

せいかい 正解・誤解
 せいかく 正確・不正確
 せいぎ 正義 に反する
 せいご 正誤 表
 せいざ 正座 する
 せいし 正視 に耐えない
 せいしき 正式 の案内
 せいじょう 正常・異常
 せいとう 正当 防衛
 せいのすう 正の数 負の数
 せいふく 正副 委員長
 せいもん 正門 から入る
 げんせい 厳正
 こうせい 公正 一人
 しゅうせい 修正 する
 てきせい 適正 な値段
 ふせい 不正 な行い

11080

年

いちじゅう

年

⑥

とし

年

ネン

とし	年をとる	いちねん	一年・一日 ^{いちにち}
ことし	去年・今年・来年 ^{きょねん らいねん}	おくねん	四十五億年 ^{よんじゅうご}
はんとし	半年 ^{よる} は夜	がくねん	学年・学校 ^{がっこう}
まいとし	毎週・毎月・毎年 ^{まいしゅう まいつき}	がんねん	平成元年 ^{へいせい}
ねんかん	年間 ^{つう} を通じて	きょねん	去年・今年・来年 ^{ことし らいねん}
ねんかん	年刊・季刊 ^{きかん}	きんねん	近年 ^{最近} になって
ねんが	年賀状 ^{じョウ}	こうねん	星まで3光年 ^{ほし さん}
ねんごう	年号 ^は 平成 ^{へいせい}	さくねん	昨年・来年 ^{らいねん}
ねんちよう	年長 ^{ねんちゅう ねんしょう} ・年中・年少	しょうねん	少年・少女 ^{しょうじょ}
ねんど	今年度 ^{こん} ・来年度 ^{らいねんど}	しんねん	新年おめでとう
ねんない	年内 ^{年内} にしあげる	すうねん	数年 ^{すう} ・数か月 ^{げつ}
ねんぱい	年配 ^{ひと} の人	ながねん	長年 ^{長年} にわたり
ねんぴよう	歴史 ^{れきし} の年表	ばんねん	晩年 ^{ようねん} ・幼年
ねんまつ	年末 ^{いそが} は忙しい	ぼうねん	忘年会 ^{かい}
		らいねん	来年・今年 ^{ことし}
		れいねん	例年 ^{例年} になく寒い ^{さむい}
		ろうねん	老年 ^{じやくねん} ・若年